



平成 27 年 1 月 16 日

各 位

会 社 名 三井松島産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 天 野 常 雄
(コード番号 1 5 1 8 東証第 1 部、福証)
問合せ先 常務執行役員 萩野谷 陽一
(TEL. 03-5205-3811)

豪州クイーンズランド州での有望炭層発見について

当社の連結子会社である三井松島インターナショナル社（以下 MMI）は、Square Resources Holdings（本社 豪州クイーンズランド州 ブリスベン）と共同で設立した Square Exploration Pty. Ltd,（MMI 社出資 15%）を通じ、豪州およびニュージーランドにおける石炭資源の権益確保とその開発を目的に探査事業を展開してまいりましたが、豪州クイーンズランド州の Mimosa 鉱区で実施した試錐探査において有望な炭層を発見しましたので、お知らせいたします。

記

1. Mimosa 鉱区の概要

位 置	クイーンズランド州中央部（地図別添） Moura の南西 55 km、Gladstone 港の南西 186 km
深 度	～200m
予 想 資 源 量 (JORC 規定による)	154 百万トン

*JORC (Joint Ore Reserves Committee) 規定：豪州で制定されている埋蔵量、資源量の分類規定

これまでの炭質分析結果からは低灰分、低硫黄分の一般炭であることが確認されており、引き続き堅調な需要が見込まれる東アジア及び今後大きく需要が伸びると予測される新興国の火力発電所向けの販売が期待できると考えます。

また港湾からの距離が近く、石炭の賦存状況も良いことから、競争力ある炭鉱の開発が出来るものと見込まれています。

2. 今後の進め方

当該鉱区においては、炭質分析など評価を進めるとともに、開発可能性について具体的に検討して参ります。

また本鉱区以外でも、当社グループは探査活動を展開し、権益確保とともに、効率的かつ経済的な炭鉱開発に積極的に取り組んで参ります。

3. 業績に与える影響

平成 27 年 3 月期の当社連結業績に与える影響はありません。

なお、平成 28 年 3 月期以降につきましては、業績への影響が見込まれることが明らかになり次第開示いたします。

以 上

